



三条市を目指す子ども像

ふるさと三条を愛し、誇りに思う子ども

教育目標 なかよく かしこく たくましく

【教育理念】

すべては未来を生きる鰐田っ子のために



「分かった!」「できた!」輝く瞳

「なかよく」のゴール 心が通い合うあいさつができる、 自他を思いやる子	「かしこく」のゴール 自ら学び、他と関わり合って追求し、 学ぶことを楽しむ子	「たくましく」のゴール 心と体の健康に关心をもち、めあてに 向かって粘り強く取り組む子
◎自他を認め、思いやり、助け合い、高め合う子どもを育てます。 (学園共通)	◎自ら学び、他と関わり合って追求する子どもを育てます。 (学園共通)	◎好ましい生活リズムを自らつくろうとする子どもを育てます。 (学園共通)
○WEBQUの結果、学級生活満足群の児童の割合 80%	○児童アンケートの自己評価の結果。学習問題(◎)の解決に向け、自分の考えを友だちの考えと比べたりつなげたりしながら、学習に取り組む児童の割合 90%	○児童アンケートによる自己評価で、規則正しい生活ができた児童の割合 80%
○児童アンケートの自己評価の結果。相手を思いやり、互いの個性を認め合う言動を意識している児童の割合 80%	○基礎・基本を身に付け、活用する力を伸ばす子どもを育てます。 (学園共通) ○Web配信集計システムの配信問題の結果が、県と同等又は上回る児童の割合 70%	○自己の体力の向上に励む子どもを育てます。
◎あいさつのできる子どもを育てます。 (学園共通)	◎学習規律が確立している子どもを育てます。 (学園共通)	○児童アンケートによる自己評価で、体育の授業で自分の目標に向かって努力できた児童の割合 90%
○児童アンケートの自己評価の結果。相手を見てあいさつしていると回答する児童の割合 80%	○児童アンケートの自己評価の結果。友だちの考えを最後まで聞いてから、自分の考えを伝えている児童の割合 90%	○体力テスト、シャトルランの記録が昨年度より伸びた児童、又は県平均と同等の児童の割合 80%

【特別支援教育の推進】

- ◎個々の違いが分かりお互いの良さを認め合う子どもを育てます。
- ◎生活経験を広げ、社会性を身に付けた子どもを育てます。

地域の特色を生かし、保護者・地域とともに歩む学校づくり～開かれた学校づくりの推進～

三条の伝統と豊かな自然を生かした教育活動の推進	【地域に学びの成果を返す】
<ul style="list-style-type: none"> ・校地「ふるさとの森」 ・三条鍛冶道場 ・三条仏壇 ・三条兜合戦 ・三条市水防学習館 ・かんきょう庵 ・図書館等複合施設「まちやま」 ・三条市立大学 ・三条看護・医療・歯科衛生専門学校 ・地域の福祉、公共施設等の訪問 ・水害と松尾与十郎 ・下田郷の魅力（ラフティングや白鳥飛来地など） 	

保護者や地域との連携	【目指す子どもの姿の共有と実現】	保育園・月岡小学校・本成寺中学校との連携
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や学級の様子をたよりやホームページ等で伝えます。(随時) ・学校運営協議会を学校運営に生かします。(年3回) ・学校評価の結果を公表し、学校運営に生かします。 ・授業や行事を積極的に公開します。(学期1回以上) ・児童の様子を連絡し合い、児童の健やかな成長に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂学園運営協議会(年3回) ・睡眠教育(眠育)の推進 ・みずほスクール集会 ・月ヶ岡特別支援学校との交流活動 ・学校保健委員会 ・瑞穂学園職員研修会(年3回) ・小中(小小)交流 ・合唱交流会 ・あいさつ運動 ・民生児童委員懇談会 ・幼保小情報交換会
保護者・地域住民の願い		児童のすがた
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや返事、感謝のことばを言える子 ・他の人を助ける思いやりをもち、声を掛けられる子 ・友達同士なかよく、お互いに優しい心をもった子 ・自分で考え、行動できる子 ・善悪の判断ができる子 		<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、工夫し、行動に移すことができる。 ・下級生に対し、優しく接することができる。 ・自信をもってあいさつをすることができる。 ・規範意識が弱い。

